

平成 23 年 6 月 7 日

各 位

会社名 株式会社船井財産コンサルタンツ
代表者名 代表取締役社長執行役員 蓮見 正純
(コード番号 8929 東証マザーズ)
<http://www.funai-zc.co.jp>

**資産家・富裕層に特化した新しいタイプの白書を発刊
～FZC Strategy『財産白書』予約販売開始について～**

株式会社船井財産コンサルタンツ(東京都港区、代表取締役社長:蓮見正純、東証マザーズ、コード番号:8929、以下船井財産コンサルタンツグループ)は、「100 年後も、あなたのベストパートナー。」をコーポレートコピーとし、「個人の財産」と「企業の価値」の保全・支援をコアコンピタンスとした事業活動を行っております。

今次、平成 23 年 7 月 1 日に弊社より、資産家・富裕層、企業・法人オーナーに特化した財産に関する調査・分析書「財産白書 2011～Japan Wealth Data Book～」(著者:株式会社船井財産コンサルタンツ、共著:船井財産コンサルタンツネットワーク、株式会社ピー・アンド・イー・ディレクションズ、ページ数:400 ページ内外、定価:105,000 円(税込))を発刊・発売致します。2011 年 6 月 7 日より 7 月 14 日まで株式会社船井財産コンサルタンツ及び船井財産コンサルタンツネットワークにて定価(105,000 円(税込))の 20%OFF の 84,000 円(税込)にて予約販売を開始致します(*詳細は別紙をご参照下さい)。

船井財産コンサルタンツグループでは財産コンサルティング業界のリーディングカンパニーとして、激動する社会環境に対応すべく、圧倒的な情報量を収集し、圧倒的な分析力で、圧倒的な提案力を通じ、最高のソリューションを提供して参ります。

以 上

【本件に関する取材のお申込み・お問い合わせ】

株式会社船井財産コンサルタンツ IR 広報室 沖田
電話:03-6439-5800 ファクス:03-6439-5850
yogiokita@funai-zc.co.jp

<「財産白書2011」予約販売開始 6月7日リリース>

資産家・富裕層に特化した新しいタイプの白書を発刊

—日本で唯一の財産に関する体系的な調査・分析書が完成—
～2011年6月7日より予約販売開始～

株式会社船井財産コンサルタンツ（本社：東京都港区赤坂八丁目4番14号 青山タワーブレイス3階、代表取締役社長執行役員：蓮見正純）は、資産家・富裕層、企業・法人オーナーに特化した財産に関する調査・分析書「財産白書2011～Japan Wealth Data Book～」(著者：株式会社船井財産コンサルタンツ、共著：船井財産コンサルタンツネットワーク、株式会社ピー・アンド・イー・ディレクションズ、ページ数：400ページ内外、定価：105,000円(税込))を、2011年7月1日に発刊・発売致します。2011年6月7日より7月14日申し込み分まで株式会社船井財産コンサルタンツ及び船井財産コンサルタンツネットワークにて定価（105,000円(税込)）の20%OFFの84,000円(税込)にて予約販売を開始致します。

「財産白書2011」は、主に日本の個人資産家の保有する資産の実態を、①形成過程、②資産の活用・消費、③次世代への承継という視点に分けて調査・分析致しました。いままで正面から論じられることが少なかった資産家の保有する財産の種別、価値の増減、分布、そして財産に関する悩み、周辺の経済環境・市場環境などを、今回独自に調査したものを含む1,000を超えるデータから厳選した約400データ(図表)をもとに解析し、可視化致しました。これにより、曖昧模糊とした概念であった「資産家マーケット」「富裕層マーケット」を形づくる要素、そしてこれからの資産保全に必要なサービスとは何か、資産家が豊かな生活を送るために必要なファクターは何かについて、解明しようと試みております。

資産家を中心とした顧客層向けのサービスを提供する事業者は、この調査・分析書を活用することにより、資産家はどのような悩みを持ち、どのようなニーズ・ウォンツがあるのかを的確に把握することができ、より緻密なマーケティング戦略の立案が可能になると考えております。

サブプライムローンショックに端を発した未曾有の経済危機の影響が色濃く残る中、2011年3月11日に東日本大震災が発生しました。この大震災によって、財産が一瞬にして無価値となってしまいう現状が毎日のように報道され、これまで漠然と、「財産は息子に引き継がせたい」「これぐらいの財産があれば将来は安心だろう」と考えてきた資産家が、財産の保全について計画的に取り組まなければならない時代が到来したように思えます。100年に一度の危機がここ数年でたて続けに勃発し、未来の予測は本当に困難であることを痛感させられた資産家も多いことでしょう。

また、少子高齢化の進行による生産年齢人口の減少、長期の景気低迷に伴う税収の落ち込みによって、わが国の財政が危機的状況にあることは、連日報道されているとおりです。昨今の税収減を補填するために、今後の増税は避けられない状況にあります。

このような経済環境は資産家の資産の目減りを加速させ、将来への不安を増大させています。そこで資産家を中心とした顧客層向けのサービスを提供する事業者様は、資産家が安心できる日々を過ごし、豊かな人生を築いていくことができるよう、資産家のニーズ・ウォンツをキャッチして、支援していく必要があるの

ではないでしょうか。この書籍は、弊社設立以来培ってきた資産家・富裕層マーケティングにおける知見と情報量、分析力の集大成であるとともに、資産家を支えるパートナーとしての事業者様にとって、これからの「富裕層マーケティング」の礎となる必携書であると確信しております。

(商品の概要)

書名 : 「財産白書2011」
著者 : 株式会社船井財産コンサルタンツ
編集主幹 : 株式会社船井財産コンサルタンツ 代表取締役 蓮見正純
共著 : 船井財産コンサルタンツネットワーク
株式会社 P&E ディレクションズ
ページ数 : 400ページ内外
商品の寸法 : A4版
発売日 : 2011年7月1日
価格 : 定価105,000円(税込)
2011年6月7日～7月14日までのお申込み分は84,000円(税込)

(内容紹介)

「財産白書2011」では、富裕層・資産家の財産を分析する視点を、以下の5点にまとめました。

1、個人資産の実態

資産家の財産の実態について、資産規模と形成過程、「富裕層」の数、資産構成など、あらゆる側面から調査・分析し、資産家の類型化を試みました。

2、資産の活用、承継の実態

資産家の消費動向から、資産家のゆとりある老後生活のモデルについて検討を加えました。さらに、次世代への資産承継の現状について、膨大なデータから厳選したデータと表を基に論じております。事業承継に関わる章では、弊社協力会社の豊富なオリジナルデータが収録されており、関連事業者は必見です。

3、特別アンケートの実施結果と資産運用・資産活用についての意識

弊社特別プロジェクトチームによる資産家顧客層を対象としたアンケートを実施し、資産家の生の声から資産運用・資産活用の志向や投資に関する考え方を解明いたしました。

4、資産活用・運用対策に係るサービスとプレイヤー

富裕層・資産家を顧客とするサービスを体系化し、業態ごとの富裕層マーケティングの現状を明らかにしました。金融・不動産業界を中心に、コンサルティング業界、小売業界、旅行代理店など、広範囲にわたる調査・分析をいたしました。

5、資産家を取り巻く環境

マクロ経済分析に始まり、人口動態、不動産市況、金融市況など、富裕層・資産家に影響を与える市場環境を、新鮮な切り口でまとめております。

【ニュースリリース、製品・サービス、販売窓口に関する問い合わせ先】

株式会社船井財産コンサルタンツ 社長室 徳田、齊藤

〒107-0052

東京都港区赤坂八丁目4番14号 青山タワープレイス3階

TEL : 03-6439-5822

FAX : 03-6439-5850

Email : m.tokuta@funai-zc.co.jp